



学校だより

とき・あかし錦城

2020年(令和2年)
11月18日(水)(第64号)
明石市立錦城中学校

野口さん 宇宙へ

…… 何だか他人事と思えない ……

学校長 永田 浩史 (ながた ひろし)



11月16日(月)の朝、アメリカの民間宇宙船「クルードラゴン」が打ち上げられました。日本からは宇宙飛行士の野口聡一さん(55)が搭乗し、国際宇宙ステーション(ISS)に向かい、半年間滞在するとのこと。17日(火)には、ISSにドッキングが成功。

宇宙といえば、何といてもアポロ計画を思い出します。1969年(昭和44年)7月にアポロ11号が月面に着陸しました。アームストロング船長の言葉「これは一人の人間にとっては小さな一歩だが、人類にとっては偉大な飛躍である」

That's one small step for a man, one giant leap for mankind.

宇宙船から月面に降り立つ船長の足元を、何度も何度も繰り返し映し出すテレビ映像を覚えています。何てかっこいい、スケールの大きな言葉なんだ。アポロ宇宙船はその後、何度も打ち上げられ、数々の失敗もあり、月への探査は終了。

スペースシャトルという大きな飛行機型の宇宙船に代わっていきました。その後は宇宙開発ということで国際宇宙ステーションが建設され、日本の宇宙飛行士も数多く参加しています。野口さんが、初めて宇宙に行ったのは2005年のスペースシャトル、ディスカバリー号。この時の写真を見て驚きました。「どこか似ている。ずいぶん似ている。これは自分じゃないのかな?」と思ったくらい似ていると思いました。そして今回の野口さんの写真。やっぱり似ている。髪の毛の少なさもそっくり。他人事とは思えません。半年間のお仕事、がんばってください。帰ってきたら、きっとおいしい日本食が用意されることでしょう。



▲宇宙飛行士 野口さん

アポロ計画は、当時の技術力を駆使して人類がギリギリ届く範囲に目標を設定していたとのこと。鉛筆に似た形の細長いロケットが、地面から垂直に上に向かって空に上がっていく。垂直に離れていく。飛行機のように水平ではなく、何だか思い切り力業ですね。強引です。真っ向勝負のようです。

■ISS目視予想情報 11/21(土) 17:31~38 南西 → 西 → 北東



SDGsパートナーシップのぼり

▼現在、校区の幼稚園、小学校、中学校で推進しているSDGs関連の「のぼり」を小中学校運営協議会と校区青少年補導委員会の協力により作成しました。SDGsの17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながっています。

星

セイ、ショウ、ほし
●晶(日は変わった形。ほし)と、音を表す生(セイ:光の清らかな意)とからなり、清らかにかがやく「ほし」の意味を表す

寒月や枯木の上の 一つ星

正岡子規

令和2年度 錦人協リーダー研修会より 「違い」は「壁」ではなく、「糸口」

■11月17日(火)明石市立文化博物館にて、錦人協リーダー研修会が開催されました。前半は明石市役所SDGs推進室より、「明石市×SDGs」(いつでもすべての人にやさしいまちづくりをみんなでき)と題した講演があり、SDGsの考え方やこれからの動きについてわかりやすく説明がありました。錦城校区で推進している「パートナーシップでリサイクル活動」についても紹介していただきました。



■後半は、「サラーマット～あなたの言葉で～」という人権啓発ビデオを鑑賞。テーマは、「SNS時代における外国人の人権」。令和元年度の訪日外国人は3188万人で過去最高を記録しています。その中には、家族と別れ働くために日本に来た人も数多く、身近な地域には、慣れない異国の暮らしの中で、必死に生きている人たちも多いためです。

■ビデオの中では、訪問介護として日本で働くフィリピンからやってきたミランダと先輩の介護福祉士 珠美との交流を通して、異文化理解、共生といった内容が描かれます。話し方、ごみの出し方、マナー、ルールなどなど、暮らしの中にはそこに住んでいる人であれば「当たり前」のことも、外国から来た異文化の人たちにとっては、理解しにくいもの、理解できないものが数多くあり、言葉の壁の中によってコミュニケーションがとれなくなり、引きこもってしまう人もいます。ビデオの中では、いくつかのエピソードにより、人と人がつながり、少しずつ理解が進んでいきます。また、SNSの使い方やマナーについても多くの示唆を与えてくれました。

シーン 30(川べり)

珠美 「ミランダ、ごめんなさい。私、自分のルールばかり押し付けて」

ミランダ「ルール、大事。私、日本人のきちんとしたところ、尊敬しています。珠美さんのことも」

珠美 「ダメダメばかり言ってるのにな?」
ミランダ「珠美さん、私を助けてくれる。珠美さんといると、私…安心」

珠美 「……」
ミランダ「でも…時々面倒くさいね」
珠美 「!わたしも面倒くさいのか」

ミランダ「みんな面倒くさいよ。フィリピン人も日本人も一人ひとり違うから」

珠美 「そうだね。あ、でも違うから…面白い!」
ミランダ「面白い!」

珠美 「ミランダ…ありがたう。…じゃ、おでんでも食べに行っちゃおう?」
ミランダ「行く! 姫路おでん」

■機会があれば、多くの人に見ていただきたい作品です。PTA人権教育部の皆さん、ありがとうございました。



とき・あかし64 オープンスクール中止について

▼例年、11月第2週の土曜日にオープンスクールを実施していましたが、このところの新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、校内で検討を重ねた結果、2学期のオープンスクールは実施しないということになりました。ご理解をお願いいたします。▼随時、HPで授業や行事など校内の様子をお伝えしておりますので、ご覧ください。限定ページにて校外学習、修学旅行、文化発表会の動画や写真を公開しております。PWを入力の上、ご覧ください。

